

# 胃内視鏡検査 同意書

## 【胃内視鏡検査について】

内視鏡を経口あるいは経鼻的に挿入し、咽喉頭、食道・胃・十二指腸の各部を詳しく観察する検査です。のどや鼻の中に麻酔をします。検査時間は5-10分前後です。必要時、組織検査を行います。

## 【偶発症】

- ①組織検査後の出血：稀ではありますが、帰宅後に黒色便が続けばご連絡ください。
- ②アレルギー・鎮静剤によるもの：注射部の血管痛／薬疹／ショック／呼吸抑制等。  
※全国集計では偶発症は0.005%（日本消化器内視鏡学会 全国調査 2003～2007年）との報告があります。
- ③経鼻内視鏡後の鼻出血：内視鏡にて鼻粘膜をこすするため、出血が生じることがあります。  
※これらの予期せぬ偶発症は稀ではありますが、場合により入院になることもございます。  
ご理解の程、宜しく申し上げます。

## 【麻酔(鎮静剤と鎮痛剤)を使用した経口胃内視鏡】

- ①「オエッ」となり易いため、鎮静剤の使用をお勧めします。
- ②鎮静剤にてねむたい状態となり、リラックスして検査を受けられます。
- ③安全性を高めるため、呼吸・心拍モニターを装着します。  
※検査後、リカバリールームで1時間ほどお休みしていただきます。また、鎮静剤は判断力の低下、ふらつき、転倒の危険性が高まります。検査当日のお車の運転、機械操作・高所作業等はできません。

## 【経鼻内視鏡】

- ①鼻粘膜をこすため、鼻出血や痛みが生じることがあります。
- ②鼻炎や鼻腔の形態により、スコープ通過時に痛みや出血などが予想される場合は、経口挿入に切り替える場合があります。
- ③麻酔(鎮静剤と鎮痛剤)を使用しないので、判断力(お車の運転など)に影響しません。

## 【胃内視鏡の方法について】

- 経口法(麻酔について：使用する 相談して決める 使用しない)  
経鼻法

## 【ヘンミ胃腸内視鏡・内科クリニック 院長殿】

上記内容の説明を受け、質問をする機会を得て、内容を理解しましたので、胃内視鏡検査の実施に同意いたします。なお、上記の医療を行う上で必要な処置において予期されない状況が発生した場合は、それに対処する緊急処置を受けることも併せて同意します。

年 月 日

患者様または親権者様の署名： \_\_\_\_\_

問診確認者： \_\_\_\_\_



# 胃内視鏡検査 問診シート

記載日： 年 月 日

ご氏名： 様      ご年齢： 歳      男・女

Q1.かかりつけ医さまからのご紹介ですか？

はい    いいえ

かかりつけ医さまの名称： \_\_\_\_\_

Q2.胃内視鏡検査を受けたことがありますか？

はい    初めて

Q3.当てはまる症状、目的を教えてください

胸やけ・詰まる感じ    胃痛    腹部膨満感    胃がん検診(豊中市)

定期検査(自覚症状なし)    その他 \_\_\_\_\_

Q4.薬のアレルギーについて

以前に内視鏡検査や歯の治療の麻酔(キシロカイン)で具合が悪くなったことが

ない    ある

ほかの薬のアレルギーはありますか？ 薬剤名： \_\_\_\_\_

Q5.血をサラサラにする薬を内服されていますか？(かならず申し出てください。)

いいえ    はい

当クリニック記入欄)

薬品名： \_\_\_\_\_

アスピリン、チエノピリジン、ワルファリン

ダビガトラン(DOAC)・リバロキサバン(DOAC)・アピキサバン(DOAC)・エドキサバン(DOAC)

その他

→休薬日：    /    ~    /

→置換： \_\_\_\_\_

アスピリン・シロスタゾール・ヘパリン・なし      確認者： \_\_\_\_\_

抗血栓薬の休薬により血栓塞栓症(脳梗塞、心筋梗塞など)の発症率が高くなるため、

当院では内視鏡学会ガイドライン に準じて可能な限り抗血栓薬を継続しながら内視鏡検査・治療を行います。

**休薬の可否は診察にて決定致しますので、ご自身の判断で休薬しないように気を付けてください。**

Q6.現在、以下に当てはまる項目はありますか？

なし

糖尿病    高血圧    貧血    狭心症    心筋梗塞    透析    脳卒中による麻痺    緑内障

心臓にペースメーカーが入っている    前立腺肥大(男性のみ)

妊娠あるいはその可能性(女性のみ)

Q7.ピロリ菌について調べたことがありますか？

はい(検査日：    年、不詳)

ピロリ菌がいた(陽性)：まだ除菌していない    治療し成功    治療し不成功

ピロリ菌はいなかった。(陰性)

いいえ、調べたことがありません。

